

國島市長に問う!!

6月12日、6月13日の2日間、12人の議員が市政全般について質問しました。



※本会議などの様子は、市議会のホームページ・ヒットネットTVでご覧いただけます。
(インターネットでは、当日の生中継のほか録画配信により、閲覧することができます。)
<http://www.city.takayama.lg.jp/gikai/1002453/1004843/index.html>



高山市政クラブ
西田総議員

子どもたちの安全 ・安心を守ろう!

登下校中の児童生徒 の安全対策について

問 全国で児童を狙ったわいせつ目的の略取誘拐事件が発生している。市内における声かけ事案の状況と不審者情報の適正配信は。

答 高山市における声かけ事案の件数は、昨年度11件、本年度5月末で6件を確認している。また、新潟市で発生した事件以降、些細な事案でも警察署に報告し、情報共有を図ることを相互に確認している。問 子どもたちの安全を確保するために防犯カメラ設置や見守り活動強化の考えは。

設置のあり方を検討する。見守り活動については、見守り隊、スクールサポーター、子ども教育参画会議等、地域との連携を強め防犯と防災の両面から取り組みを続けていく。

ONSEN・ガスト ロノミーウォーキング の成果と今後の課題について

問 奥飛騨温泉郷の誘客活性化のためにクアオルト等各種イベントを継続すべきと考えるが市の見解は。

答 市内のそれぞれの地域に合った形で健康のために歩きながら温泉を楽しむ新たなツーリズムとして根付かせていきたい。日本クアオルト協議会への加盟を検討している。

荒城川の水質について

問 丹生川ダムの流量調整により水量が少ないため水質が悪く漁業協同組合からの苦情も出ており対応できないか。

答 荒城川の水質については生息する魚などに影響しない水質であることを確認しているが、引き続き注視する。問 上流に畜産の大規模な施設があり、汚水処理の色水が出る。環境的に問題あるのでは。

答 やや茶色に色がついているものの、水質汚濁防止法上の河川への排出基準に適合している。事業者に対して、今後も継続して改善を働きかける。

飛騨牛の販売状況と 生産面での課題



高山市政クラブ
沼津光夫議員

荒城川の水質と飛騨牛の課題、ブランド推進

問 飛騨牛の販売状況、特に海外輸出など今後の具体的な見込みは。

答 今後も海外輸出は増加すると予想している。問 堆肥需要の減少をどう分析しているか。

飛騨高山ブランド推進

問 材料・生産者・販売等一連のサイクルが完成してこそ飛騨高山ブランドとしての価値があると考えるが。

答 産品の販売促進だけではなく、持続可能な生産製造体制の確立までを含めたトータルな取り組みを進める。